

令和6年度 にっしん省エネ倶楽部事業について

1. 事業の目的と概要

本市の地球温暖化対策の取組においては、特に増加が著しい家庭部門での「デコ活」（二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む”デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉)アクションが行われることが必要です。そのためには、さまざまな主体が連携して活動する必要があります。本市では、地球温暖化対策地域協議会の活動の一環として「にっしん省エネ倶楽部」と称し、地域における省エネ活動の普及啓発に取り組んできました。また、令和6年3月に第2次日進市環境基本計画に包含する形で地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定しました。新たに策定した計画に基づき、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、事業者、教育機関、愛知県等のさまざまな関係者と協働して、自発的な行動変容やライフスタイルの選択を促す取組の拡大・定着を図ります。

2. 事業内容

1. 多世代連携によるエコライフ普及啓発の展開

中部大学第一高等学校 ESD 部、図書館との連携と協働で、市民、高校生、子どもたちなど多様な世代が交流する形での普及啓発を展開しました。

（1）高校生ワークショップの開催

中部大学第一高等学校 ESD 部では、植物の大切さを伝えるため、「香り」を切り口としたアロマやデコ活に関する学習を進め、令和6年8月22日に市民を対象に、アロマ環境ワークショップを開催しました。前半では、デコ活や香りのクールダウン効果などの説明があり、後半では、ハーブの香りをかいでもらい、効能などの説明を受けながら、好みの香りのアロマスプレーとワックスを作りました。生活の中に自然の香りを取り入れて、自然を大事にしようとする気持ちを育み、地球にやさしい行動に結びつけていただくように啓発しました。

実施日：8月22日午前 参加者18人
午後 参加者20人



（２）図書館と連携した読み聞かせイベント

１１月２２日に、『みんなの目標 SDGs』をテーマに、「やまからにげてきた」「みずをくむプリンセス」「トコトコだいこんりょうりたび」、大型絵本「グリーンマントのピーマンマン」の読み聞かせを行いました。

図書館スタッフの皆様と連携した取り組みとして、小さなお子様にもわかりやすく環境の大切さを伝えることができました。

今回読み聞かせをした絵本以外にも環境や SDGs に関する絵本のコーナーを設け、紹介しました。



参加者 12 人

2. 家庭の省エネの普及啓発

（１）ストップ温暖化教室

愛知県地球温暖化防止活動推進員と連携し、クイズや実験などを通して地球温暖化について分かりやすく、楽しく学ぶことができる授業を小学校にて実施しました。

実施日： 10月10日	相野山小学校 4年生	39人
11月 7日	放課後子ども教室（相野山小学校）	20人
11月21日	放課後子ども教室（香久山小学校）	30人



（２）地球温暖化を学ぶ科学実験教室

東邦ガスネットワーク株式会社と連携し、市民を対象に、実験などを通して地球温暖化について分かりやすく、楽しく学ぶことができる講座を実施しました。

実施日： 7月30日 参加者 22人



（３）食べ物とごみのさかい目はどこ？～ごみをなくそう大作戦！～

あいち eco ティーチャーと連携し、市民を対象に、食品ロスについてカードゲームなどを通して楽しく学ぶことができる講座を実施しました。

実施日： 8月2日 参加者 14人



(4) あかりのエコ教室

パナソニック株式会社と連携し、市民を対象に、楽しい実験などを通してあかりの省エネについて学ぶことができる講座を実施しました。

実施日：8月22日 参加者20人



(5) 次世代エネルギーフェスタ in 日進

水素ロケットの発射実験やえんぴつを使った燃料電池の実験を行い、次世代エネルギーの水素とアンモニアについて学んで遊べるイベントを開催しました。

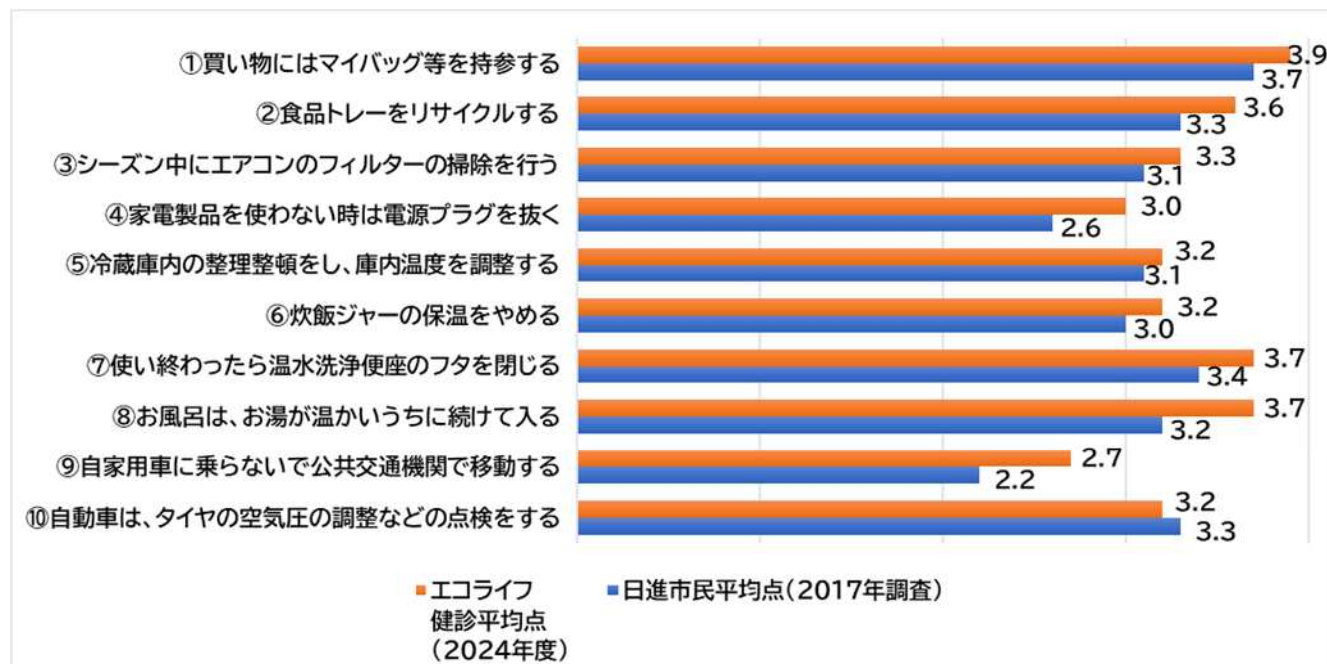
実施日：11月30日 1部 参加者 21人
 2部 参加者 14人
 3部 参加者 20人



3. エコライフ自己点検の実施と転入者へのエコライフ普及啓発の展開

(1) 「環境まちづくりサポーターズポイント」抽選会でのエコライフ自己点検実施

省エネ行動定着について喚起するための問診型エコライフ診断票を作成し、市民（183人）に環境ポイント抽選会（12月14日～20日）で簡易型のエコライフ自己点検を実施してもらいました。参加者の記入内容をその場でポイント計算して診断書を作成、持ち帰ってもらうことによりエコライフの定着化を図りました。



エコライフ健診の結果を日進市民全体平均値と比較したもの
検診を受けた人のエコライフ実施度は、ほとんどの項目で市民全体の平均値を上回っています。

（２）転入者への普及啓発

日進市への転入者へ新生活を転機としたエコ活の普及啓発を行うために、転入手続き時に配布する資料の一つとして「にっしんクールライフノート」などを加えて、エコライフの働きかけを行いました。１０月～３月の６か月間で２，７３０人に配布できました。



普及啓発資料を配布した月別の転入者

	転入者数	転入世帯
10月	335	220
11月	303	198
12月	407	235
1月	373	229
2月	344	243
3月	968	604
合計	2,730	1,729

３．事業の成果

取組の参加者数（普及啓発の訴求数）

これらの活動による普及啓発の結果、直接効果３，１６３人、波及効果もあわせると合計６，３２６人に省エネ等の普及啓発を働きかけることができました。

二酸化炭素削減の効果（試算）

事業の訴求实績数（直接）を元に二酸化炭素の削減効果を試算しました。

推計の結果、本活動の全体の効果として削減効果は、４３７ｔの二酸化炭素の削減効果が現れたことになります。

これは、約１１５世帯分の一年間の二酸化炭素排出量に相当します。

単位：人

実施状況(実績) 項目	訴求实績(延べ数)	
	訴求数 (直接)	訴求数 (推定)
1. 多世代連携によるエコライフ普及啓発の展開	50	100
2. 家庭の省エネの普及啓発	200	400
3. エコライフ自己点検の実施と転入者へのエコライフ普及啓発の展開	2,913	5,826
合計	3,163	6,326